PAT-NO:

JP362269657A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 62269657 A

TITLE:

NOODLE CONTAINING MASHED POTATO

PUBN-DATE:

November 24, 1987

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

TAKAHASHI, KENICHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TAKAHASHI KENICHI

N/A

APPL-NO: JP61112332

APPL-DATE:

May 15, 1986

INT-CL (IPC): A23L001/16

US-CL-CURRENT: 426/74

ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain the titled noodle having rationally enriched vitamin C

which is insufficient in conventional noodle, by admixing mashed potato to wheat flour.

CONSTITUTION: Wheat flour used as a main component of noodle is mixed with a

proper amount of mashes potato and the mixture is stirred to obtain

objective noodle. Mashed potato is suitable as a component of noodle

it contains 9mg of vitamin C per 100g, has high heat-resistance and is free

from acidulous taste.

COPYRIGHT: (C) 1987, JPO&Japio

⑲ 日本国特許庁(JP) ⑩ 特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62 - 269657

@Int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和62年(1987)11月24日

A 23 L 1/16

A-2104-4B

審査請求 未請求 発明の数 1 (全1頁)

❷発明の名称 ∞ マツシュポテト入りめん類

②特 願 昭61-112332

20出 頭 昭61(1986)5月15日

70発 明 者 高橋 健 一 網走市台町3丁目1番8号

⑪出 願 人 高橋 健 一 網走市台町3丁目1番8号

明細書

- 1. 発明の名称 マッシュポテト人めん類
- 2. 特許請求の範囲 めん類の主成分である小麦粉にマッシュポテトを 混合しためん類
- 3. 発明の詳細な説明

この発明はめん類の主成分である小麦粉にマッシ ュポテトを適量撹拌、混合しためん類に関するも のである。

めん類は消費量が多く、学校給食にも取り入れら れているが栄養パランス上、ビタミンCの含有量 が不足している。

てれは熱湯を用い、ゆでる時、熱に弱いビタミン Cが多く破壊されるためである。

マッシュポテトには 100 g 中 9mg のピタミンCが 含有されている。

マッシュポテトに含有されているビタミンCは、

熱に強く、又、酸味がないのでめん類に、混合す

ることに適している。

本発明は従来のめん類に不足しているピタミンC を合理的に、縮強したものである。

特許出願人 高 橋 健 一

-291-